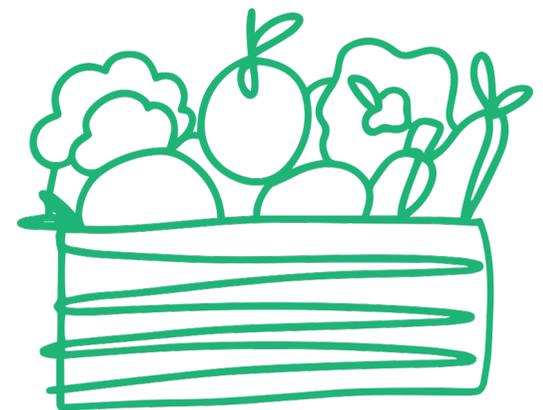
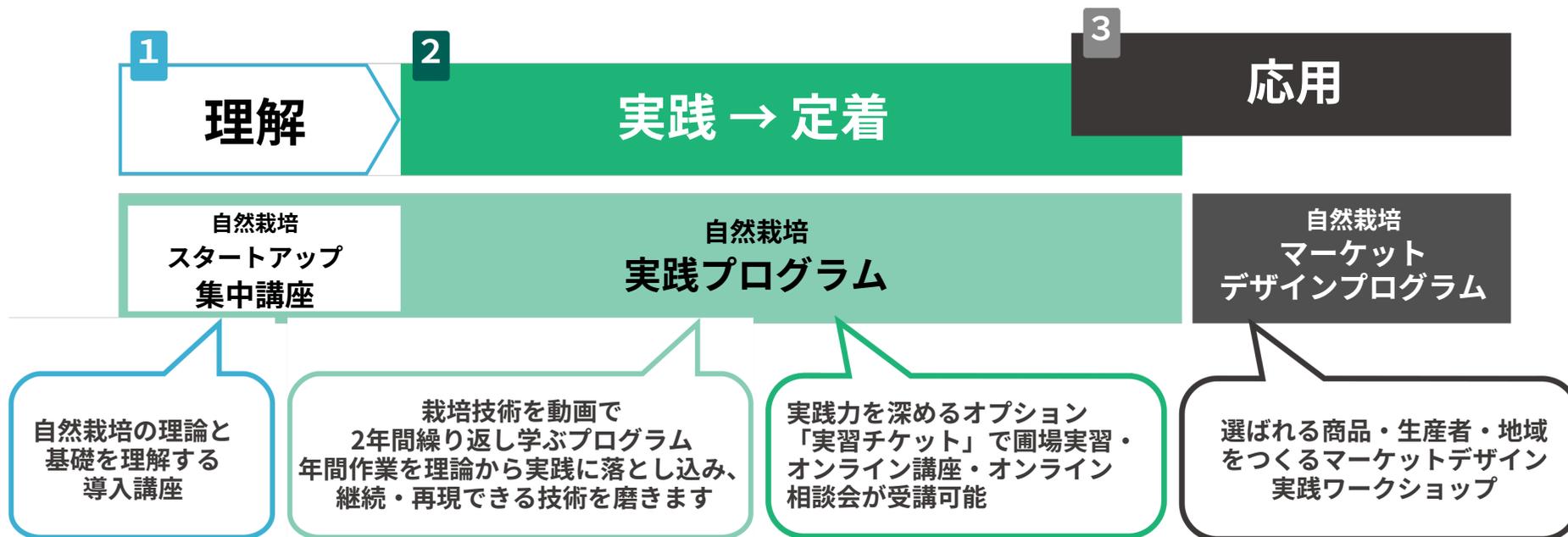


受講内容



受講のステップ

成功への近道である土台を作りながらも、確実に実践力が習得



※実践プログラムのオプション「実習チケット」で受講可能

「実践プログラム」の受講が圧倒的にお得で充実！

「実践プログラム」には、基礎講座である「スタートアップ集中講座」が含まれています

STEP 1

理解

スタートアップ集中講座

自然栽培の理論と基礎を理解する導入講座（必須）
2日間の短期集中

成功の秘訣は基本の理解

自然栽培の“思想”と“理論”を起点に、微生物・土づくり・作物と種
の理解など、栽培技術の基盤となる土台を総合的に学びます
社会とのつながりまで視野を広げ、「無肥料・無農薬」を超えた
自然栽培の本質にふれる2日間の集中講座です



▶開催日程

オンライン開催 (zoom)

Day1 : 1月24日(土) 13:00~17:00

Day2 : 1月31日(土) 13:00~17:00



カリキュラム

日程	テーマ	具体的内容
Day1	自然栽培の本質 ～哲学から実践への導入	<p>自然を観察し、その法則に従う姿勢を学びます。 木村秋則氏の実践を手がかりに、自然界の循環を理解し、哲学と理論から技術を支える土台を築きます。</p> <p>①「奇跡のりんご」木村秋則氏に学ぶ自然栽培への向き合い方 ②自然界の法則性 ③自然栽培の基本理念と実践の基礎 ④現代における自然栽培の意義と社会的必要性</p>
	自然栽培の土づくりと環境の見立て	<p>畑を生命が息づく「環境」と捉え、自然のサイクルを活かす土づくりを学びます。 地形・水・日照・雑草などのサインを読み取り、“生きた土”を目指します。</p> <p>①肥料の役割と限界、農薬使用の影響を考察する ②自然栽培を支える環境要素と土壌微生物の働き ③地形・水・光など自然条件の読み取り方 ④雑草の種類から読み解く土壌の状態と特性 ⑤肥料・農薬を必要としない土づくり</p>
Day2	主要作物の特性と自然栽培を実践するための技術理論	<p>作物の個性に応じた栽培技術を身につけ、観察と応用で画一的な管理から脱却します。 F1種・固定種・雄性不稔など「種の基礎知識」を学び、自家採種の重要性を理解します。</p> <p>①水を好む野菜・乾燥を好む野菜の生育特性を理解する ②種の生命力を最大限に引き出す「発芽の五条件」 (水・酸素・温度・光・〇〇〈講義で解説〉) ③原産地の気候・環境から見る作物の育て方 ④作物の特性に基づいた栽培管理 ⑤種の基礎知識と自家採種のすすめ ⑥自然栽培の特徴とメリット・デメリット</p>
	自然栽培の価値と社会への展開	<p>自然栽培を食卓・地域・未来へつなぐ視点を学びます。 これまでの学びを統合し、技術から社会的価値への視野を広げます。</p> <p>①有機農業の歴史から読み解く自然栽培の真価 ②農産物の表示制度 ③自然栽培の聖地"羽咋"の取り組み ④マーケット事例</p>

STEP 2

実践/定着

実践プログラム

栽培技術を動画で2年間繰り返し学ぶプログラム
年間作業を理論から実践に落とし込み、
継続・再現できる技術を磨きます

選べる受講プラン

ご希望の栽培技術動画の本数をお選びください

スタンダードセット



就農や事業化を目指す方に最適！

スタートアップ
集中講座
(2日間オンライン)



+

栽培技術動画 **43**本
2年間見放題



26種類の豊富な作物の栽培を実現します

ライトセット



初心者や半農半Xを目指す方向け！

スタートアップ
集中講座
(2日間オンライン)



+

栽培技術動画 **27**本
2年間見放題



比較的栽培しやすい作物10種類を揃えています

動画コンテンツ

共通（14本）

大項目	中項目	ライト セット	スタンダード セット
自然栽培とは	自然栽培とは	●	●
農地の条件を知る	農地の条件を知る	●	●
農地の状態を知る	土壌の種類 硬盤層の原因と対策 土壌の温度計測方法	●	●
農地を改良する	水脈整備の方法 麦を撒く	●	●
栽培作物を決める	栽培計画	●	●
栽培準備の基本	粗起（機械／手作業） 畝立て（機械／手作業） 農業資材 ・マルチと太陽熱土壌消毒 ・不織布／寒冷紗／防虫ネット ・ネット張り 育苗用培養土の作り方	●	●

▶スタンダードセット 動画

本数43本

26種の多品種の作物の栽培方法を提供

▶ライトセット

動画本数27本

比較的栽培しやすい10種の作物の栽培方法を提供

春夏野菜（19本）

項目	ライト セット	スタンダード セット
春夏野菜の種まき・育苗・移植 ・種まきの基本 ・種まきの基本作業（育苗編） ・水やりと育苗（温度管理）共通単独編 ・移植の基本作業	●	●
ジャガイモ（栽培編／情報編）	●	●
エンドウ類（栽培編／情報編）		●
窒素供給としてのダイズ（栽培編／情報編）	●	●
ナス（栽培編／情報編）	●	●
トマト（栽培編／情報編）	●	●
ピーマン（栽培編／情報編）	●	●
ズッキーニ（栽培編／情報編）		●
キュウリ（栽培編／情報編）		●
メロン（栽培編／情報編）		●
スイカ（栽培編／情報編）		●
カボチャ（栽培編／情報編）		●
キャベツ（栽培編／情報編）		●
レタス（栽培編／情報編）	●	●
バジル（栽培編／情報編）		●
シソ（栽培編／情報編）		●

秋冬野菜（10本）

項目	ライト セット	スタンダード セット
アブラナ科の種まきの基本作業 （種まき／グランドカバー／防虫対策）	●	●
ハクサイ（栽培編／情報編）		●
ブロッコリー（栽培編／情報編）		●
ニンニク（栽培編／情報編）		●
シュンギク（栽培編／情報編）		●
ミズナ（栽培編／情報編）		●
ホウレンソウ（栽培編／情報編）		●
ニンジン（栽培編／情報編）	●	●
カブ（栽培編／情報編）	●	●
ダイコン（栽培編／情報編）	●	●
サツマイモ（栽培編／情報編）	●	●

※動画制作時の作物の栽培状況により、やむを得ず
コンテンツ内容に変更が生じる場合があります。
あらかじめご了承ください。

オプション (実習チケット)

講師から直接、実技を学べる貴重な機会！
圃場実習では、現場ならではの効率的な作業の工夫や判断の感覚、
生産者としての思考をそのまま体感できます

現地参加が難しい方には、毎月の相談会や栽培計画・マーケット開拓などの
オンライン講義もご用意しています
ご自身の環境に合わせて、無理なく学びを深めていただけます



オプション（実習チケット）

手持ちのチケット数に応じて、ご希望の回を自由に選んで受講できます

	分類	内容	開催場所	日程	参加のための チケット数
1	オンライン講座	栽培計画ワークショップ	オンライン（zoom）	3/4(水) 19:00~21:00	1枚
2	圃場実習	水脈整備・環境の見立て 水稲関連座学	広島県東広島市	2/22(日)13:30~17:00	1枚
3	圃場実習	レンコンの収穫	岐阜県高山市上宝町	3/20(金祝) 13:30~17:00	1枚
4	圃場実習	粗起こし・畝立て じゃがいも定植	岐阜県高山市上宝町	4/15(水)13:30~17:00	1枚
5	圃場実習	夏野菜の定植全般	岐阜県高山市上宝町	5/17(日)13:30~17:00	1枚
6	圃場実習	夏野菜の整枝・剪定	埼玉県さいたま市	6月 後日公開	1枚
7	オンライン講座	栽培計画ワークショップ	オンライン（zoom）	7月 後日公開	1枚
8	圃場実習	夏野菜の収穫 水田見学／出荷作業見学	岐阜県高山市上宝町	7月 後日公開	1枚
9	圃場実習	秋冬野菜の栽培向け粗起こし 太陽熱消毒後のにんじんの播種 自走式草刈機の使い方	岐阜県高山市上宝町	8月 後日公開	1枚
10	圃場実習	秋冬野菜の播種／播種機の使い方	岐阜県高山市上宝町	9月 後日公開	1枚
11	圃場実習	秋冬野菜の栽培管理 サツマイモの収穫	岐阜県高山市上宝町	10月 後日公開	1枚
12	圃場実習	秋冬野菜の収穫 エンドウ類の播種／果樹の剪定	岐阜県高山市上宝町	11月 後日公開	1枚
—	オンライン相談会	栽培に関する質問など ※個別相談ではありません	オンライン（zoom）	毎月開催	0.5枚／回

オプション (実習チケット)

利用期限は動画視聴期間中（2年間）

追加購入も可能です

必要に応じてご購入ください

チケット販売単位

3枚 チケット

¥ 29,700 (税込)

5枚 チケット

¥ 44,000 (税込)

10枚 チケット

¥ 66,000 (税込)

STEP 3

応用

マーケットデザインプログラム

選ばれる商品・生産者・地域をつくる
マーケットデザイン実践ワークショップ

※実践プログラムのオプションとして受講可能

オプション（実習チケット）

手持ちのチケットを利用して、ご希望の回を自由に選んで受講できます

日程	テーマ	具体的内容	受講要件	参加のための チケット数
Day1	マーケットの開拓手法と 消費者理解	①マーケティングとは何か？ “伝える”ではなく“届ける”へ ②自然栽培を取り巻く市場動向と消費者ニーズの変化 ③グループワーク	必須 (Day3・Day4 受講の前提)	1枚
Day2	自然栽培を軸とした 地域創生と巻き込みの 実践知	①羽咋の事例に学ぶ自治体・JA・市民の協働モデル ②全国事例に学ぶ：JA・地域のスタンスと展開の違い ③伝道師粟木に学ぶ「巻き込みデザイン」術 ④民間企業との連携とニーズ構造の分析 ⑤参画者のその後に学ぶリアル ⑥グループワーク	推奨 (理解が深まる)	1枚
Day3	“買いたくなる理由”をつく る マーケティング設計	①失敗事例から学ぶ「選ばれない理由」の分析 ②“いいもの”を“欲しいもの”に変えるマーケティング 実践 ③地域ブランディングとストーリーで魅力を伝える ④商品&コンセプト設計（グループワーク）	選択	1枚
Day4	売場・食卓から逆算する 戦略と実践設計	①“食卓に並ぶまで”を描く販売・流通戦略 ②販路拡大とSNSの一般事例・直販・マルシェ活用法 ③地域の方との良好な連携の仕方 ④地域とつながり、育む協力体制の築き方 ⑤販売&マーケット設計ワーク（グループワーク）	選択	1枚

オンライン開催 開催日程来秋予定！